

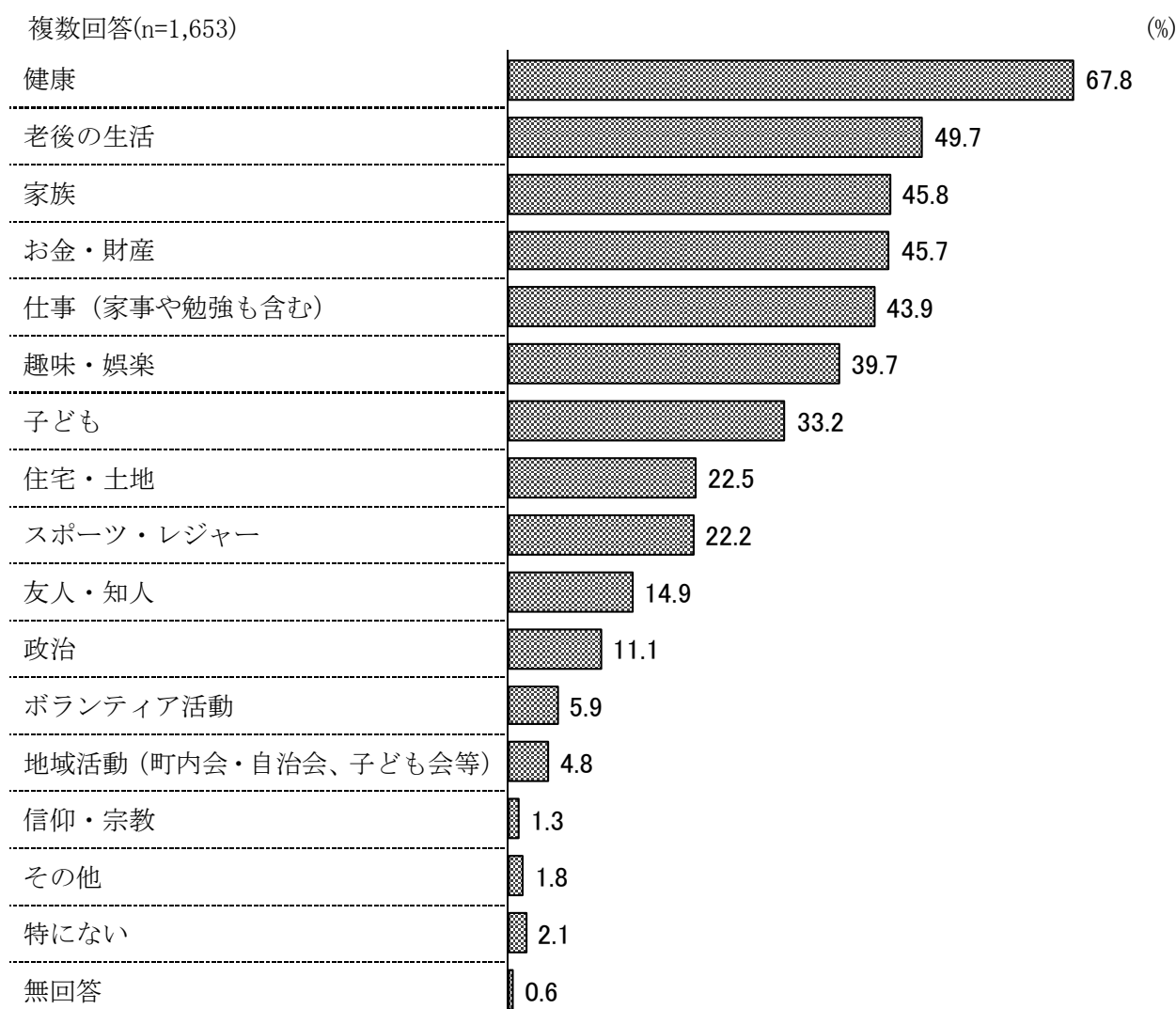
## 2.3 関心ごとと行動範囲について

### (1) 関心を持っていること

問7. あなたが、現在特に関心をお持ちのことは何ですか。

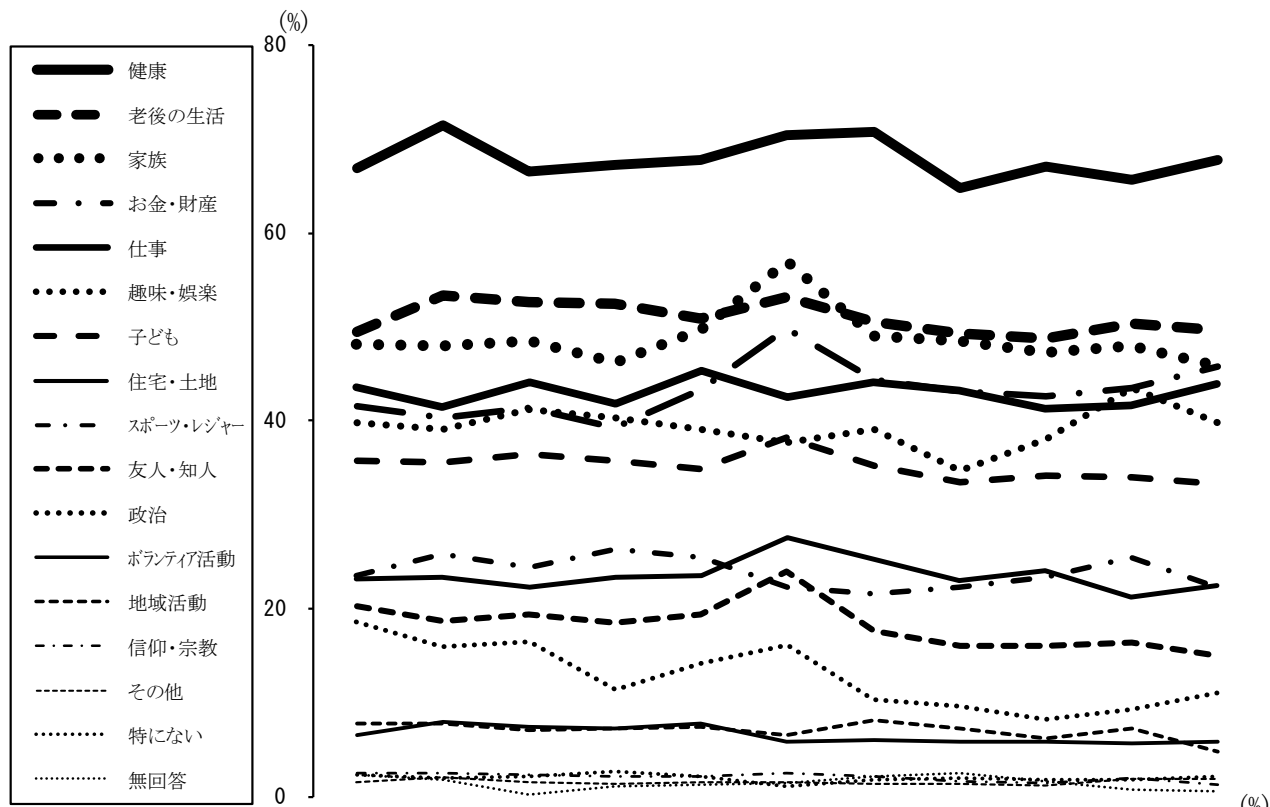
現在特に関心を持っていることを選んでもらったところ、「健康」(67.8%)が最も多く、次いで「老後の生活」(49.7%)、「家族」(45.8%)と続いている。

【図表 87】関心を持っていること（複数回答）



平成22(2010)年からの推移を見ると、「健康」が最も多く、これに「老後の生活」と「家族」を加えた3項目が常に関心度の上位3項目となっている。

【図表 88】 関心を持っていること（複数回答）  
（経年比較）



	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年
健康	66.8	71.5	66.5	67.2	67.8	70.4	70.8	64.8	67.1	65.7	67.8
老後の生活	49.5	53.4	52.6	52.4	50.9	53.1	50.5	49.2	48.8	50.3	49.7
家族	48.2	47.9	48.4	46.2	49.8	56.9	49.1	48.4	47.3	48.0	45.8
お金・財産	41.6	40.3	41.4	39.2	43.3	49.8	44.3	43.1	42.6	43.5	45.7
仕事	43.6	41.5	44.1	41.8	45.3	42.5	44.1	43.2	41.3	41.7	43.9
趣味・娯楽	39.7	39.1	41.1	40.3	39.0	37.7	39.0	34.6	38.1	43.4	39.7
子ども	35.8	35.6	36.5	35.8	34.9	38.2	35.2	33.5	34.2	34.0	33.2
住宅・土地	23.2	23.3	22.2	23.3	23.5	27.5	25.2	22.9	24.0	21.3	22.5
スポーツ・レジャー	23.5	25.8	24.4	26.4	25.5	22.2	21.5	22.2	23.4	25.5	22.2
友人・知人	20.3	18.7	19.4	18.5	19.3	24.0	17.6	16.0	16.0	16.3	14.9
政治	18.5	16.0	16.4	11.4	14.1	16.2	10.3	9.6	8.2	9.3	11.1
ボランティア活動	6.6	7.9	7.4	7.3	7.8	5.9	6.0	5.8	5.8	5.7	5.9
地域活動	7.8	7.7	7.1	7.2	7.4	6.6	8.1	7.3	6.2	7.2	4.8
信仰・宗教	2.5	2.4	2.3	2.2	2.2	2.5	2.1	1.6	1.4	1.9	1.3
その他	1.5	2.1	1.6	1.3	1.5	1.5	1.3	1.4	1.2	1.9	1.8
特になし	2.3	2.0	2.1	2.6	2.1	1.0	1.7	1.9	1.8	1.8	2.1
無回答	2.3	1.7	0.2	1.1	1.3	1.4	2.1	2.4	1.6	0.8	0.6

性／年齢別に見ると、「健康」は男女ともに50歳代以上で7割を超えた。

【図表 89】 関心を持っていること（性／年齢別）

(%)

	全体	男性						
		計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
ベース:全対象者	(1,653)	(720)	(79)	(123)	(140)	(132)	(135)	(108)
健康	67.8	65.3	48.1	54.5	59.3	72.7	73.3	79.6
老後の生活	49.7	46.0	12.7	25.2	38.6	62.1	66.7	58.3
家族	45.8	43.8	31.6	55.3	53.6	45.5	29.6	43.5
お金・財産	45.7	45.3	57.0	58.5	57.9	41.7	34.1	23.1
仕事(家事や勉強も含む)	43.9	42.6	55.7	59.3	51.4	52.3	29.6	8.3
趣味・娯楽	39.7	42.5	64.6	48.8	41.4	34.8	37.0	36.1
子ども	33.2	30.3	11.4	54.5	51.4	25.8	11.9	17.6
住宅・土地	22.5	22.9	21.5	32.5	30.7	23.5	12.6	14.8
スポーツ・レジャー	22.2	26.0	31.6	32.5	30.0	25.0	20.7	17.6
友人・知人	14.9	11.7	17.7	16.3	12.1	5.3	8.1	13.0
政治	11.1	13.1	5.1	13.0	8.6	12.1	18.5	18.5
ボランティア活動	5.9	7.2	8.9	3.3	8.6	6.8	7.4	9.3
地域活動(町内会・自治会、子ども会等)	4.8	5.4	2.5	4.9	3.6	6.1	5.2	10.2
信仰・宗教	1.3	1.3	2.5	2.4	1.4	0.0	1.5	0.0
その他	1.8	1.1	1.3	1.6	1.4	2.3	0.0	0.0
特にない	2.1	1.8	2.5	0.0	0.7	1.5	3.7	2.8
無回答	0.6	1.0	1.3	1.6	0.0	0.0	0.7	2.8

	全体	女性						
		計	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
ベース:全対象者	(1,653)	(908)	(121)	(162)	(204)	(164)	(119)	(134)
健康	67.8	69.7	42.1	64.8	69.6	79.9	75.6	84.3
老後の生活	49.7	52.8	18.2	33.3	53.9	68.9	69.7	72.4
家族	45.8	47.9	40.5	60.5	56.9	48.2	31.9	39.6
お金・財産	45.7	46.0	53.7	58.6	58.3	44.5	25.2	25.4
仕事(家事や勉強も含む)	43.9	44.6	55.4	63.6	57.8	44.5	21.0	12.7
趣味・娯楽	39.7	37.4	56.2	35.2	38.2	43.9	23.5	26.1
子ども	33.2	36.1	20.7	62.3	56.9	28.0	15.1	14.2
住宅・土地	22.5	21.9	21.5	34.6	26.5	17.1	16.8	9.7
スポーツ・レジャー	22.2	19.6	19.0	21.0	21.1	23.8	17.6	11.9
友人・知人	14.9	17.5	26.4	25.9	15.7	12.8	11.8	12.7
政治	11.1	9.8	5.0	7.4	7.4	6.1	14.3	20.9
ボランティア活動	5.9	5.1	9.1	3.1	2.9	4.3	5.9	7.5
地域活動(町内会・自治会、子ども会等)	4.8	4.4	6.6	4.9	2.0	1.8	5.0	8.2
信仰・宗教	1.3	1.4	0.0	1.2	1.0	3.0	0.8	2.2
その他	1.8	2.2	0.8	1.9	2.5	4.9	1.7	0.7
特にない	2.1	2.2	5.0	1.9	0.5	3.0	2.5	1.5
無回答	0.6	0.3	1.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0

(2) 行動範囲

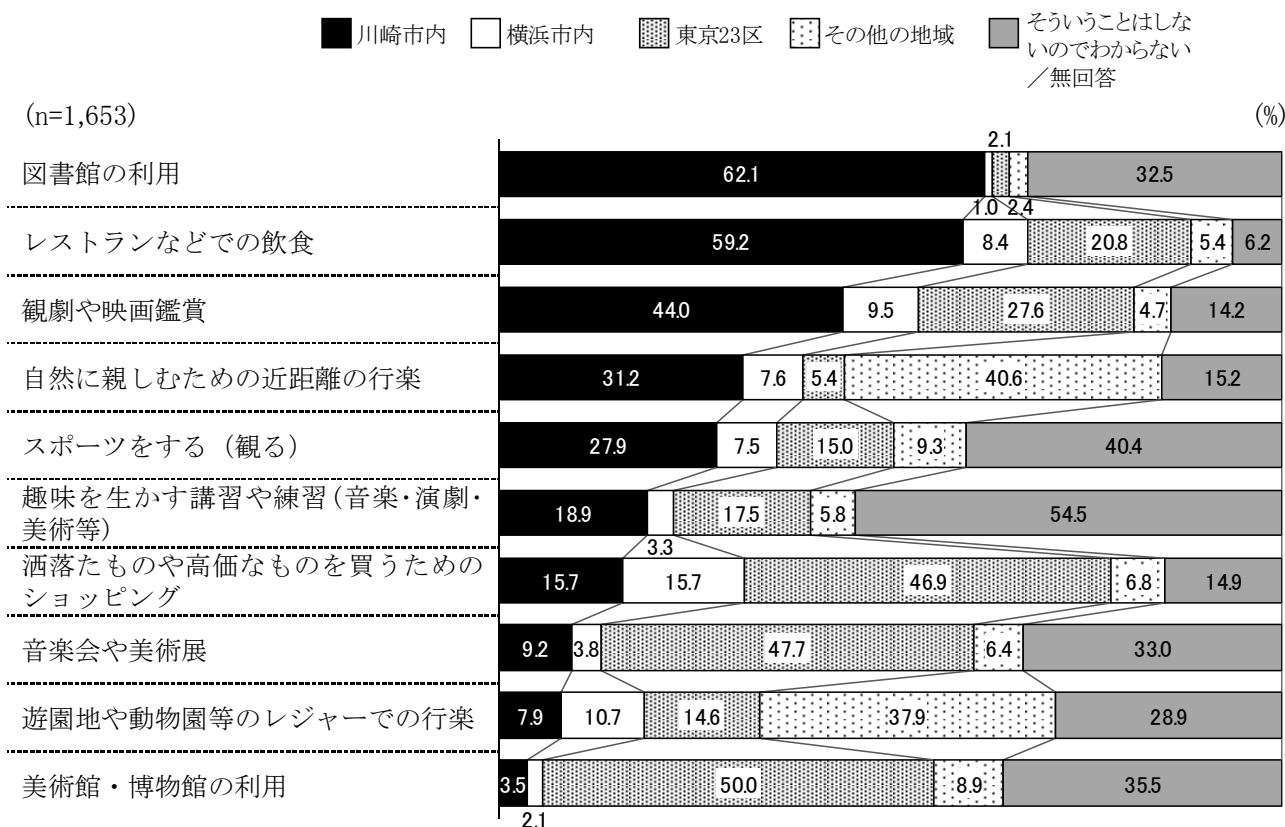
問8. あなたは、行楽や文化施設の利用・買い物などをされる場合、主にどこに行かれますか。それぞれの項目ごとに1つずつ選んでください。

川崎市民の行動範囲で『川崎市内』が最も多いのは「図書館の利用」(62.1%)で、次いで「レストランなどでの飲食」(59.2%)、「観劇や映画鑑賞」(44.0%)と続いている。

『川崎市内』以外で利用率が最も多いのは、『東京23区』の「美術館・博物館の利用」(50.0%)であり、次いで「音楽会や美術展」(47.7%)、「洒落たものや高価なものを買うためのショッピング」(46.9%)と続いている。

上記以外について、「自然に親しむための近距離の行楽」と「遊園地や動物園等のレジャーでの行楽」では『その他の地域』がそれぞれ40.6%、37.9%で最も多く、「趣味を生かす講習や練習(音楽・演劇・美術等)」と「スポーツをする(観る)」では『そういうことはしないのでわからない/無回答』がそれぞれ54.5%、40.4%で最も多かった。

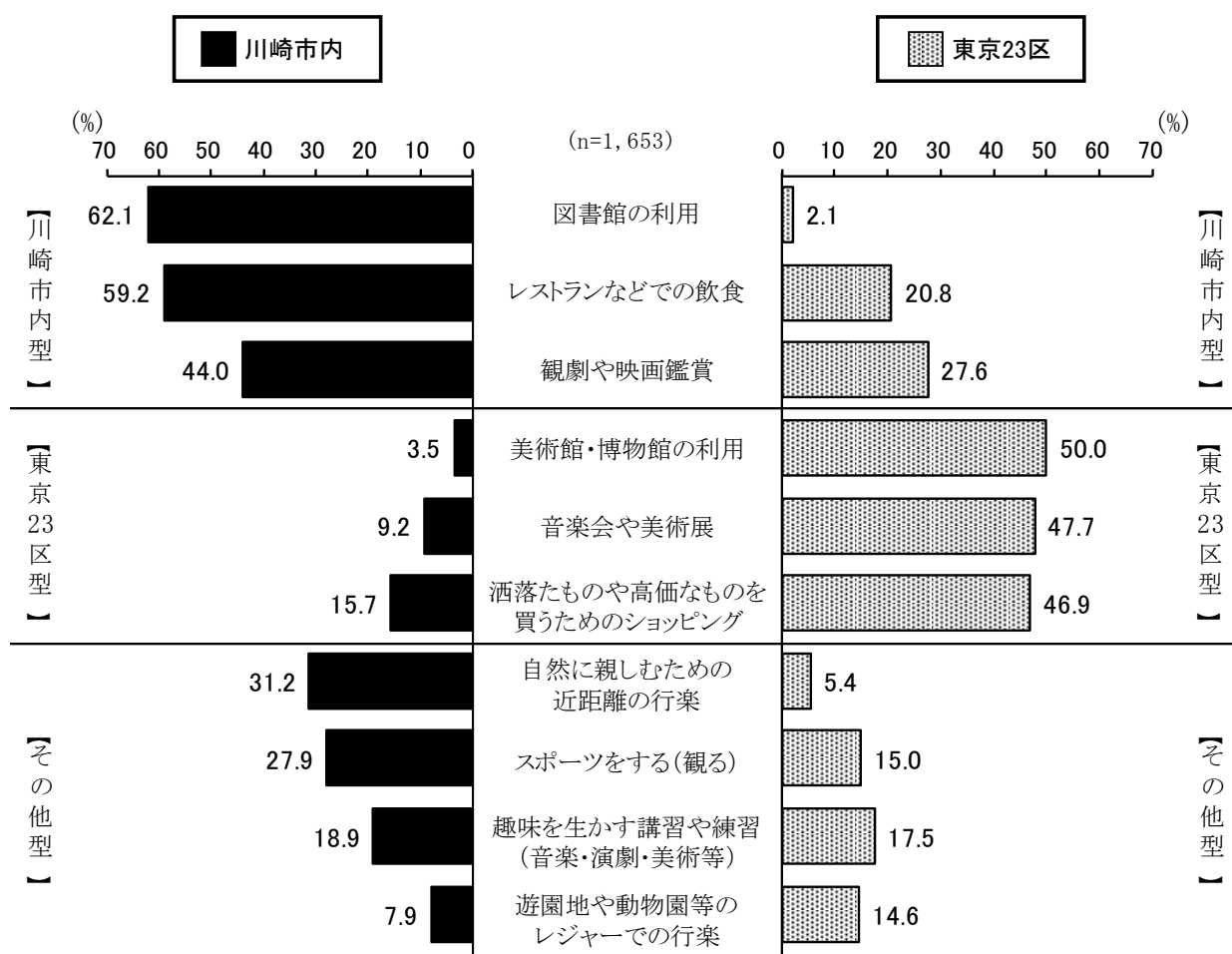
【図表 90】 行動範囲



116 ページの【図表 90】をもとに、川崎市民の行動範囲で『川崎市内』が多いもの、『東京 23 区』が多いもの、この2つ以外のエリアが多いものの3種類で整理すると次のようになる。

- 【川崎市内型】 ..... 図書館の利用  
レストランなどでの飲食  
観劇や映画鑑賞
- 【東京 23 区型】 ..... 美術館・博物館の利用  
音楽会や美術展  
洒落たものや高価なものを買うためのショッピング
- 【その他型】 ..... 自然に親しむための近距離の行楽  
スポーツをする（観る）  
趣味を生かす講習や練習（音楽・演劇・美術等）  
遊園地や動物園等のレジャーでの行楽

【図表 91】 行動範囲（『川崎市内』と『東京 23 区』との比較）

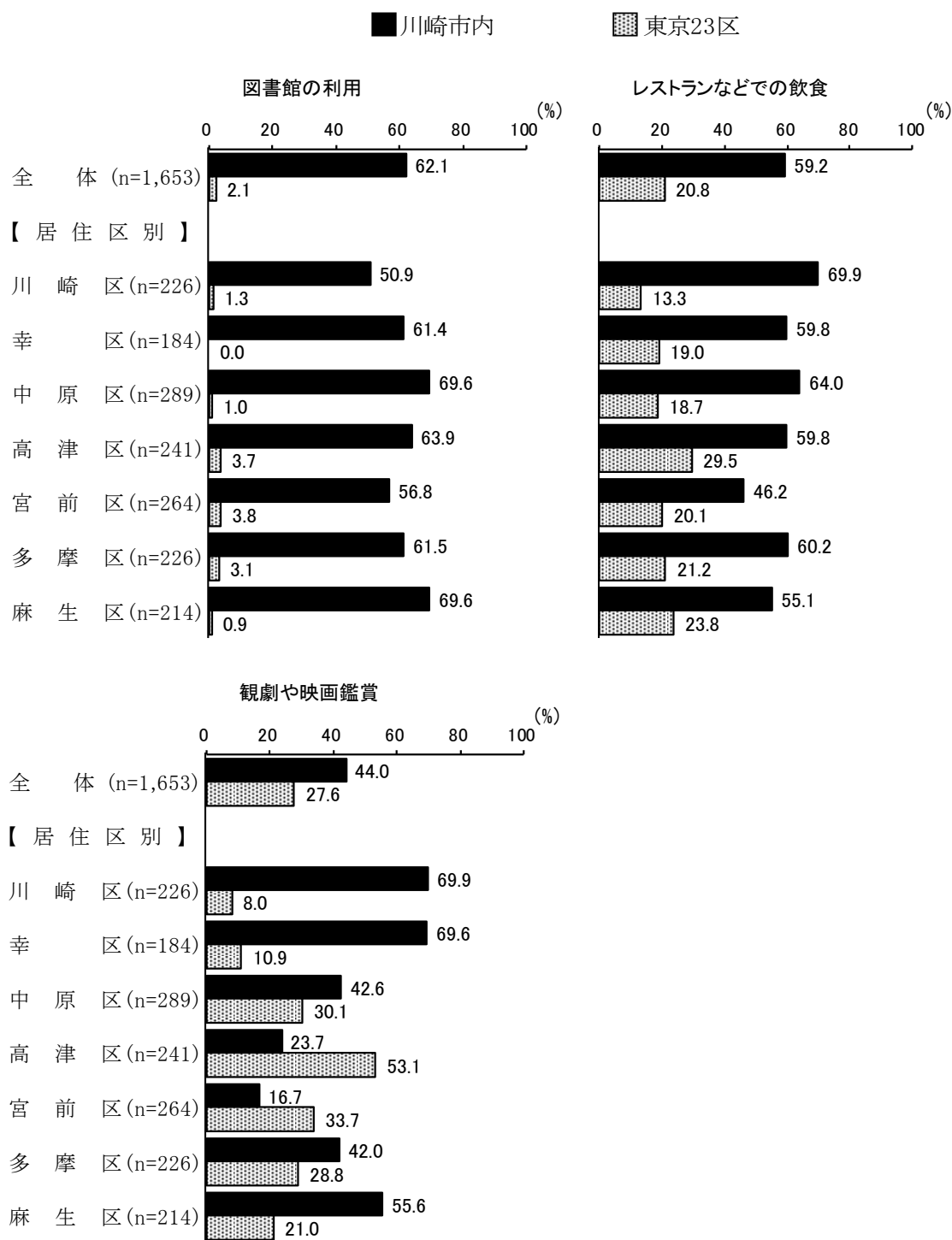


【川崎市内型】に分類した『川崎市内』での利用率が高い3項目を、居住区別で比較すると、「図書館の利用」は中原区と麻生区がともに69.6%で最も多く、『東京23区』での利用率はいずれの居住区においても1割未満であった。

「レストランなどでの飲食」は川崎区(69.9%)が最も多く、『東京23区』での利用率は高津区(29.5%)が最も多かった。

「観劇や映画鑑賞」は川崎区(69.9%)が最も多く、『東京23区』での利用率の多い高津区(53.1%)と宮前区(33.7%)では、『川崎市内』よりも『東京23区』の利用率の方が多かった。

【図表 92】行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』)との比較、居住区別【川崎市内型】

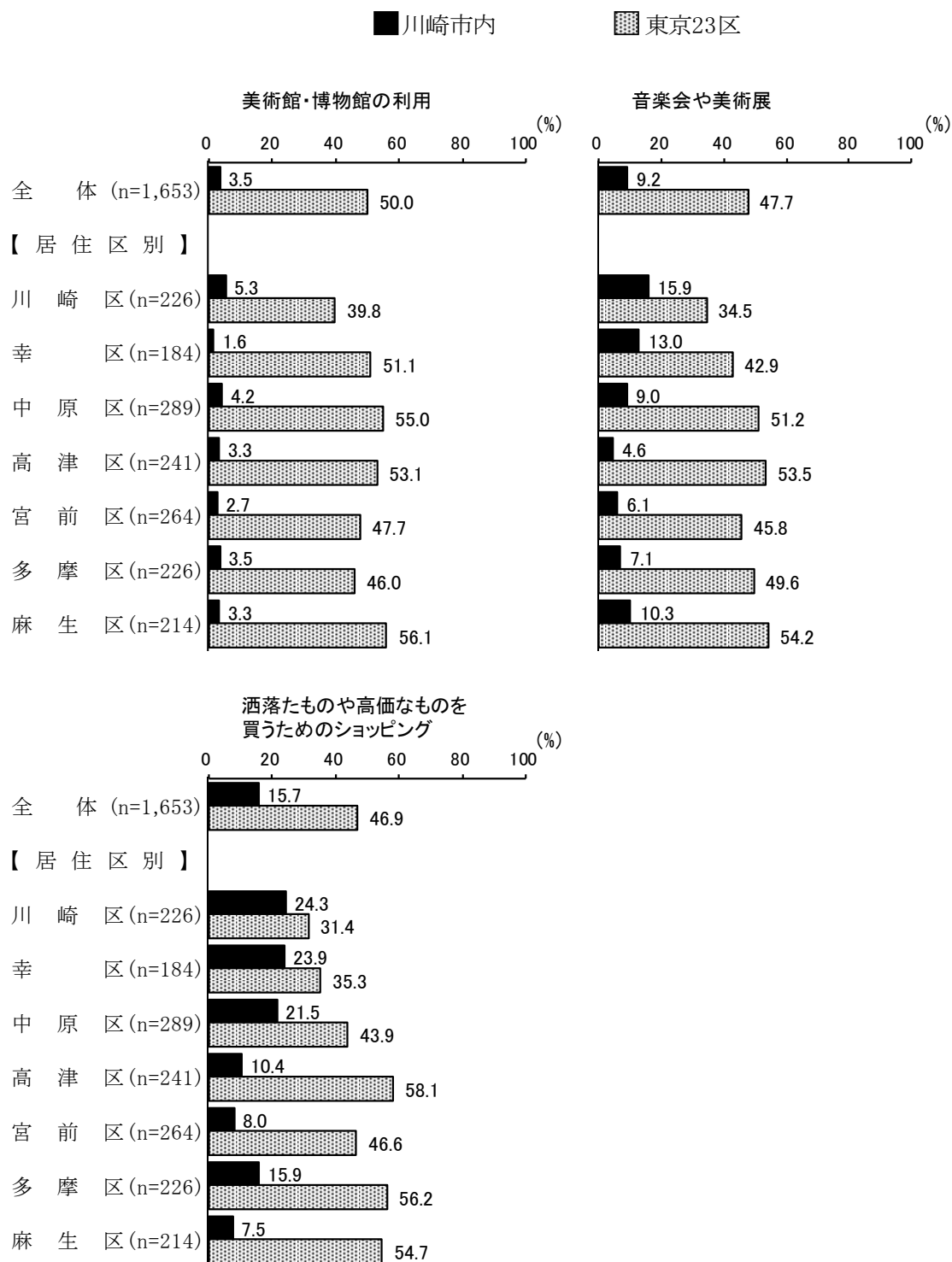


【東京23区型】に分類した『東京23区』での利用率が高い3項目を、居住区別で比較すると、「美術館・博物館の利用」は麻生区（56.1%）が最も多く、『川崎市内』での利用率はいずれの居住区においても1割未満であった。

「音楽会や美術展」は、麻生区（54.2%）が最も多く、『川崎市内』での利用率は川崎区（15.9%）が最も多かった。

「洒落たものや高価なものを買うためのショッピング」は高津区（58.1%）が最も多く、『川崎市内』での利用率は川崎区（24.3%）が最も多かった。

【図表 93】 行動範囲（『川崎市内』と『東京23区』）との比較、居住区別）【東京23区型】



【川崎市内型】と【東京23区型】に分類されない『その他の地域』もしくは『そういうことはないのでわからない／無回答』の回答率が高い【その他型】4項目を居住区別で比較すると、「自然に親しむための近距離の行楽」は『川崎市内』での利用率は中原区(40.8%)が最も多く、『東京23区』での利用率はいずれの居住区においても1割未満であった。

「スポーツをする(観る)」は『川崎市内』での利用率は中原区(35.6%)が最も多く、『東京23区』での利用率は多摩区(20.8%)が最も多かった。

「趣味を生かす講習や練習(音楽・演劇・美術等)」は『川崎市内』での利用率は高津区(22.4%)が最も多く、『東京23区』での利用率は多摩区(20.4%)が最も多かった。

「遊園地や動物園等のレジャーでの行楽」は『川崎市内』での利用率は多摩区と麻生区で11%台、その他の居住区については1割未満であり、『東京23区』での利用率は高津区(18.3%)が最も多かった。

【図表 94】 行動範囲(『川崎市内』と『東京23区』)との比較、居住区別)【その他型】

